MSCは紅海クルーズを中止し、2つの新コースへ変更

2013年7月24日
ーエジプトの政情不安により、MSCクルーズはMSCアルモニアの2013/14年冬季の紅海クルーズを中止いたしました。

MSCクルーズにとり安全は最優先事項であるため、安全な航路のみ運航いたします。

この冬、MSCアルモニアにご乗船するお客様はカナリア諸島のラスパルマスを起点とする2種類のエキサイティングな新しいコースをお楽しみ頂けます。ラスパルマスは、壮大な砂丘をはじめ美しいマリーナ、熱帯雨林、クレーター(噴火口)や洞窟など息を呑むほど素晴らしい数々の大自然のアトラクションに加え、クリストファー・コロンブスの新大陸発見の出発地点という興味深い歴史を誇る素晴らしい火山島です。

MSCアルモニアの1つめのコースではフンシャル、サンタクルスデラパルマ、ラ・ゴメラ島、テネリフェ島に寄港し、カナリア島のベストスポットを巡ります。素晴らしいショッピング体験やビーチで過ごす機会もあります。観光客で賑わうこの地で、この上なく素晴らしい自然を存分に体験し、クルーズ休暇を満喫する事ができるでしょう。
このコースの観光ハイライトは、世界で最も大きなクレーターのひとつを見る事ができるサンタクルスデラパルマのカルデラ・デ・タブリエンテ国立公園や、テネリフェ島のラス・カニャーダス山脈です。
2つめのコースではカサブランカ、アガディール、アレシフェ、フエルテヴェントゥーラに寄港。カナリア諸島では美しい自然を心行くまで満喫し、神秘的なモロッコでは2箇所の人気観光地を訪れます。
カサブランカでは神聖なモスクや魅惑的なバザール観光、またはシンプルにカサブランカで映画の”撮影中”気分を味わうといった珍しい体験に加え、更に足を伸ばして活気あふれるマラケシュを訪れるチャンスもあります。コースのその他のハイライトとしてはモロッコのサーファー天国、アガディールが挙げられます。ビーチでリラックスするのはもちろん、更にアドベンチャーを求める方はこの地の驚異の大自然アンティアトラス山脈や荘厳なサハラ砂漠を楽しむ事も可能です。
穏やかな気候、冬のやわらかな日差し、大自然と文化的/歴史的魅力を誇るこれらの2コースは紅海クルーズに代わる、エキサイティングな代替コースです。
なお、これらの2種類のアイテナリーを組み合わせて合計14泊の旅にアレンジする事も可能です。
新しいコースの料金など詳細は後日MSCクルーズジャパンのホームページに掲載されます。

【MSCクルーズについて】
MSCクルーズは地中海、南アフリカ、ブラジルにおけるマーケットリーダーであり、世界中を運航しています。年間を通じて地中海一帯を航行、また季節により北欧、大西洋、カリブ海、アンティル諸島
、南米、南アフリカ、西アフリカ、アラブ首長国連邦に配船。最新鋭の客船を12隻所有しています －
ファンタジアクラスのMSCプレチオーサ、MSCディヴィーナ、MSCスプレンディダ、MSCファンタジア、ムジカクラスのMSCマニフィカ、MSCポエジア、MSCオーケストラ、MSCムジカ、リリカクラスのMSCシンフォニア、MSCアルモニア、MSCオペラ、MSCリリカです。MSCクルーズは高い品質管理と環境保護を認められ、ビューローベリタスより「６つの金真珠」賞を受賞した世界唯一の企業です。また、食品管理全般において陸上・海上共に高い安全性を達成し、ISO9001とISO22000を取得

しました。世界中でリーダーシップを発揮する以上、運営する地域の自然環境や人的環境に対する責任があると考え、2009年にユニセフと長期にわたるパートナーシップを締結。ブラジルの恵まれない子供たちが高い教育を受けるためのプロジェクトに対し、これまで200万ユーロ以上の資金を提供してきました。

株式会社MSCクルーズジャパン マーケティング部/担当：鈴木
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目7番10号 ランディック虎ノ門ビル8F
電話： 03-5405-9401 FAX: 03-5405-9212 ウェブサイト：www.msccruises.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com